

川口の農業だより

平成23年12月 No. 75

緑と大地の豊年まつり

11月5日(土)、6日(日)に第20回緑と大地の豊年まつりが植物取引センター及び川口緑化センター〔樹里安〕で開催され、約17,000人の方々が訪れました。会場では新鮮野菜、植木・鉢花、秋の味覚コーナー、豊年ラッキー抽選会等が行われ、大盛況のうちに終了しました。



秋の安行花植木まつり&大盆栽展

また、10月8日(土)～10日(月)に第72回秋の安行花植木まつり&大盆栽展が川口緑化センター〔樹里安〕及び植物取引センターで開催され、こちらも大盛況のうちに終了しました。



編集
発行

川口市農業委員会

川口市青木2-1-1 電話 048(258)1110(代表)

048(258)7922(直通)

市ホームページ <http://www.city.kawaguchi.lg.jp>

e-mail

280.01000@city.kawaguchi.lg.jp

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書について

農業委員会では、有権者の申請に基づき毎年1月1日現在により農業委員会選挙人名簿を調製します。

- 川口市に住民登録しており、(平成24年3月31日現在で、満20歳以上の方)で、
 - (1) 10アール以上の農地において耕作の業務を営んでいる方
または
 - (2)(1)に該当する方の同居の親族又は配偶者で、年間60日以上農業をしている方

上記に該当する方は、登載申請書をご提出ください。登載申請書の提出がない場合は、川口市農業委員会選挙人名簿に登録されず、農業委員の選挙権・被選挙権が得られませんのでご注意ください。なお、申請書は、8月に実施しました農地の所有状況調査等の内容に基づき配布いたしますので、指定された期日までに、調査員へ提出していただきますようお願いいたします。

※該当するにも関わらず申請書が配布されない場合は、農業委員会事務局までご連絡ください。
年末・年始のお忙しい時期ではありますが、ご協力をお願いいたします。

生産緑地制度のお知らせ

(1) 新規地区指定について

都市化の進展や農業を取り巻く環境の変化に伴い、市街化区域内の緑は年々減少を続けており、都市農地の持つ公害・災害防止及び景観形成の機能などは、その役割がますます重要になっております。川口市では、平成19年度より「市街化区域内に残る優良な農地の永続的な確保」と「都市における計画的な緑地の保全」を図るために、生産緑地地区の新規地区的指定を行っておりますが、平成24年度もその申請受付を1月から6月の間で行う予定ですので、お知らせいたします。なお、指定要件等の詳細については、下記みどり課までお問い合わせください。

(2) 農地の管理義務について

生産緑地地区に指定されると、固定資産税の農地課税や相続税の納税猶予などの優遇措置が受けられる一方、長期(30年間)に渡り農地として適正に管理することが義務付けられます。

(3) お願い

生産緑地制度の主旨にもとづいて、引き続き周辺地域の環境に配慮し、農地の適正な利用・管理を行っていただきますようお願いいたします。

なお、相続等により、主な農業従事者がいなくなった場合は、特例的に生産緑地の買い取り請求の手続きができるますが、相当期間が経過すると買い取り請求ができなくなりますので、ご注意ください。

参考：指定地区数528地区、面積143.96ha
(平成23年1月1日現在・旧鳩ヶ谷市域含む)

お問い合わせ：みどり課 保全係

農業者年金に加入しましよう

あなたの老後の備えは万全ですか?
老後の生活費は考える以上にお金がかかるものです。
国民年金の上乗せ年金として、農業者年金でサラリーマン並みの年金を受け取りましょう。

- ☆ 年金額が加入者・受給者数に左右されない積立方式のため、少子高齢化時代に強い年金です
- ☆ 保険料の額は月額2万円から6万7千円まで千円単位で自由に決められます
- ☆ 80歳までの保証がついた終身年金です
- ☆ 支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります
- ☆ 国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の農業者の方なら、誰でも加入できます
- ☆ 農業の扱い手には保険料の国庫補助があります
認定農業者で青色申告をしているなどの条件を満たせば、月額最高1万円の保険料補助が受けられます。

加入の申込みやご相談は最寄りのJAか農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金
相談指導員 03-3502-3942
ホームページ <http://www.nounen.go.jp>

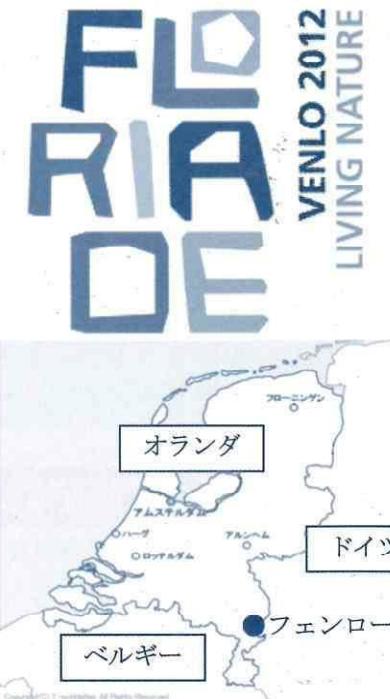
2012年フェンロー国際園芸博覧会への出展に向けて

川口の国際園芸博覧会・フロリアードへの出展は、1982年に実行委員会により単独出展して以来、1992年には政府出展に協力とともに、屋外に単独出展をし、更に2002年には政府の屋外出展に協力し、屋外樹木コンテストにおいて、金・銀・銅の三賞を受賞しました。

十年ぶりの今回は、平成24年4月から10月まで、オランダ王国フェンロー市において、「自然と調和する人生」をテーマに開催されます(日本国政府は屋内出展のみ)。

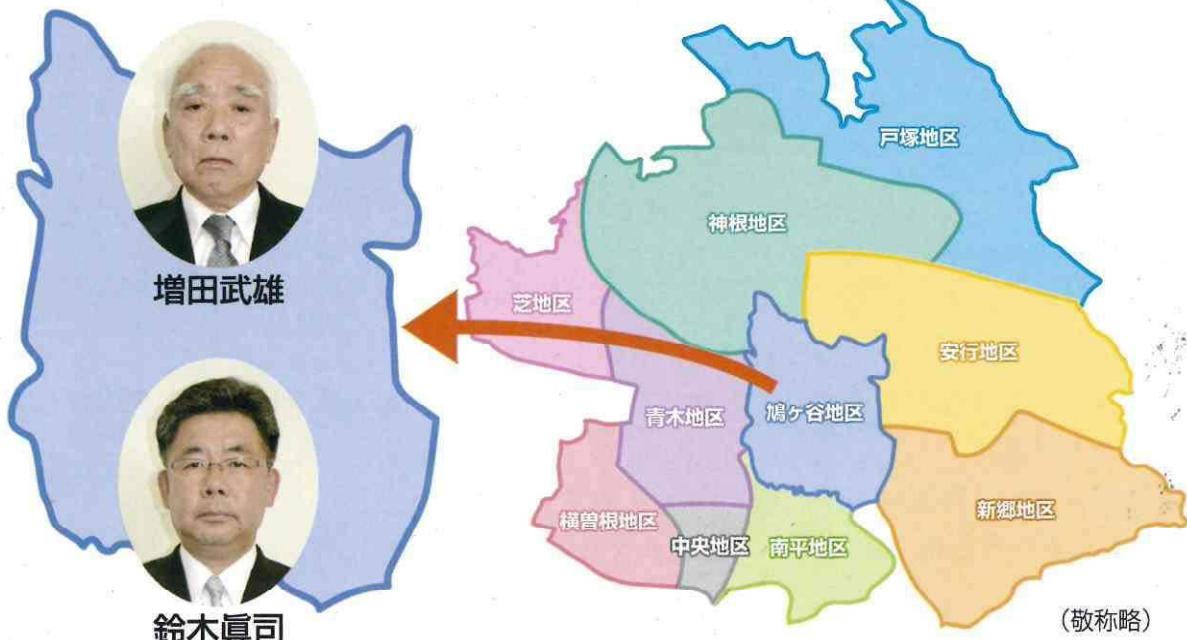
本市では、川口の緑化技術を広く世界にアピールすることにより、国内広報による需要の拡大や海外への販路拡張、後継者の育成・養成を目的に、本年4月に設立された「川口市フロリアード2012出展実行委員会(実行委員長：椎橋美孝さん)」を支援し、政府と連携を図りつつ、屋外に日本庭園を作成する単独出展の実現に向け、鋭意取り組んでいます。

国際園芸博覧会への出展は、未来の川口農業を支える若手農業者が、十年に一度、一丸となって取り組む一大事業です。農業関係者の深いご理解とご協力を切にお願いします。



新農業委員紹介

平成23年10月11日に川口市と鳩ヶ谷市の合併に伴い、新たに2人の農業委員さんが選任されました。今後ともよろしくお願ひいたします。



新認定農業者紹介

平成23年4月1日に戸塚地区の椎橋美孝さん(左)が、同じく6月30日に神根地区の石井正義さん(右)が新たに認定農業者となりました。

経営改善計画の達成に向け、頑張ってください。



認定第88号



認定第87号

認定農業者制度

経営改善を図ろうとする意欲と能力のある農業者が、経営改善計画書を作成し、それを市が認定する制度です。認定農業者になると経営改善に向けた支援や低利の資金融資などが利用できます。

お問い合わせ：農政課

【施肥による地下水汚染に気をつけましょう】

市内の地下水調査で、硝酸性窒素濃度が環境基準を超過しているところがみられます。この原因のひとつが肥料の浸透によるものと考えられています。

地下水の環境汚染を防止するため、過剰な施肥は避け、必要な量を正しく使用しましょう。

お問い合わせ：環境保全課 電話：048(228)5389（直通）